



えなごらち

PUBLIC INFORMATION SANAGOCHI

主な内容

村長・議長 年頭のごあいさつ2・3
徳島駅伝出場11

1

1月2日(金)●成人式

新成人の皆さん、おめでとうございます。



新成人 男11人 女9人 計20人 (平成6年4月2日～平成7年4月1日生)

●人のうごき(平成26年12月31日現在)／人口 2,568人(一5)

男1,251人(一2) 女 1,317人(一3)・世帯数 946(一1)



明けましておめでとうございます。

佐那河内村長 原 仁 志

村民の皆さまには、清々しい新年を迎えられ、心よりお慶び申し上げます。また、日頃は本村の行政発展に多大なご理解とご協力をいただき深くお礼申し上げます。

さて昨年は、

- ① 若者定住を促進する移住交流アクションプラン策定委員会で、住宅施策の方向性を検討
- ② 本村が幹事役となり勝浦町・上勝町で消防救急デジタル無線整備工事が完成
- ③ 消防団第1分団の中辺消防センターの完成
- ④ 5年目となる東京都での「すだちフェア」をイトーヨーカドーとの連携で開催、ゼンシヨールホールディングスの「なか卯」にて、本村のスタチを使用した「すだちおろしうどん」の販売促進

- ⑤ 大川原地区に捕獲した野生鳥獣の処理施設の完成
 - ⑥ 3年目となった簡易水道の水源林の村有化を府能地区、南林・中山地区で促進
 - ⑦ 平成28年開始の、「番号制度」に対応する「クラウドシステム化」を阿波市と共同で整備
- このように昨年も村民の皆さまのご理解をいただき、いろいろな事業が進み感謝申し上げます。本村を取り巻く状況も厳しさを増していますが、村民の皆さまが安らかな日々が送れますよう、今後も努めて参りますのでよろしくお願い申し上げます。なお、本年の主な取り組みは次のとおりです。

◆ みんなが安心・安全の村

- ・ 防災拠点施設の役場庁舎改築の基本構想、基本計画の策定促進
- ・ 高森東谷（役場東）の砂防堰堤と関連施設の整備促進
- ・ 消防団に消防ポンプ車の配備と救急救命体制の検討
- ・ 国道438号一ノ瀬のバイパス工事と旧中学校下の歩道整備
- ・ 主要地方道小松島佐那河内線、高樋峠と大久保峠付近の改良促進

◆ 定住促進と子育て支援

- ・ 移住交流支援センターの活動強化と若者定住の促進
- ・ 子育て環境の充実と基礎学力の向上
- ・ 集落支援員制度の活用充実

◆ 福祉推進

- ・ 特定及びガン健診の受診奨励と健康増進
- ・ 佐那河内村総合保健福祉計画（地域福祉計画、障がい福祉計画、介護保険事業計画、子ども・子育て支援計画）策定業務推進
- ・ 介護予防
- ・ 高齢者、弱者の生活見守りと外出支援の強化

◆ 農業を基幹とした産業振興

- ・ 新規就農者、担い手の支援とブランド農産物の生産振興
- ・ 大手流通業者とのブランド農産物の販売促進
- ・ 第四期中山間地域等直接支払い制度の対応と集落活動の支援
- ・ 鳥獣害対策の強化

◆ 自然を守り、環境にやさしい

- ・ 水道水源林の村有化による安定した美味しい水の供給
- ・ 小水力発電施設の建設と再生可能エネルギーの整備検討
- ・ 民有林の境界確定の推進

◆ 一般廃棄物中間処理施設について

昨年秋に報道されました、一般廃棄物中間処理施設の問題につきましては、突然の事で村民の皆さまには愕かれ、ご心配をおかけしましたこと、心からお詫び申し上げます。この問題は、長い間の懸案事項であり、幾度も関係自治体の間で議論されてきました。平成24年7月に徳島東部地域環境施設整備推進協議会が組織化されて以降、下部組織である幹事会での議論を経

て、平成26年10月27日の協議会で、候補地が決定したのが経過であります。その後、村議会12月定例会での説明のち、村民の皆さまへの説明が当初の予定でありましたが、上記のような事となった次第であります。

過疎化の進行と財政状況の改善が厳しくなる本村の将来を見据えますと、他の地方自治体並の行政サービスを村民に提供するためには、他の自治体との市町村合併か、広域行政や相互扶助による助け合い以外に本村が地方自治体としての存続は、厳しいと判断し、中間処理施設も候補地として受け広域行政を選択したものです。

なお、全国には1000以上の施設が稼働し、今回計画されている施設も、最新鋭の設備が導入されますので人体、自然、農作物への影響は無いものと判断しています。さらに、工事施工につきまちは村内業者の優先、施設完成後は村民の雇用、さらに地域振興費の基金なども予定しています。

村民の皆さまにはいろいろな点で不安があるかと思われます。今後は、丁寧な説明と併せて不安を取り除く対応やご理解を頂ける事柄を徳島東部地域環境施設整備推進協議会に求めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。

どうぞ皆さまのご理解とご協力をお願いし、年頭のごあいさつとします。



村民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を村民の皆さまとともに迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

年頭にあたり、村議会を代表して、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

村民の皆さまにおかれましては、常日頃から村政、議会運営につきまして格別のご理解とご協力を賜りまして、心からお礼を申し上げます。

2014年は、わが国・県においては、豪雨による災害が発生し、本村でも警戒を強めるところでした。また、突風のごとく起こった解散により、衆議院選挙が行われ、首相自ら「アベノミクス解散」と呼びデフレ脱却、景気回復に対しての国民の判断は続投を選択しました。

国は、地方分権改革を推進する中、「地方の創生と人口減少の克服」について、本村議会としても、取り組む必要があると思われます。

佐那河内村の状況をみますと、自主財源に乏しい本村においては、国・県に依存せざるをえず、国の財政施策などに大きく左右される財政構造は改善されておらず、地方創生に向けての打開策と、人口減少をくい止める施策が求められています。

基幹産業である農業の振興や住環境の整備、定住対策、高齢者や障害福祉の充実、少子化対策、教育の振興、更には道路整備など佐那河内村の発展のため課題の解決に向け日々取り組んでいます。

特に、年末から住民の皆さまにご心配をかけています、徳島東部7市町村広域の協議会による、一般廃棄物中間処理施設の件については、去る12月議会において「住民合意が必要」として、議会としては方針を打ち出しました。この件に関しては、まずは、適切な情報が村民全体に満遍なく行き渡り、私たち議員もそれを基に判断出来るよう望んでいるところです。

新年は、人心を一新する契機となってこそ意義あるものと言え、「一年の計は元旦にあり」と言われるように、将来を考え、新しい年の計画を立て、新しい希望の出発点となることを期待するものです。

私たち議員一同、佐那河内村民の代表として、その役割と責任の重さを自覚し、決意も新たに、安心安全で思いやりのある佐那河内村の実現に向けて取り組み、より豊かな魅力ある村づくりに全力を尽くしてまいりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますよう、心からお礼申し上げます。

結びに、新しい年が村民の皆さまにとって、実り多き年になりますことを心より祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

議会だより

平成26年 第4回12月定例会

平成26年第4回定例会は、12月10日開会され、平成26年度各会計補正予算案件6件、条例案件8件、単行案件2件、人事案件1件、議員提出議案3件の合わせて20件の審議を行い、原案どおりの可決、同意がされ、請願の処理が2件あり採択（請願のうち1件は、みなし一部採択）され12月17日に閉会しました。

現在の取組状況

佐那河内村長 原 仁志

【防災・減災】

防災拠点施設としての庁舎の建てかえについて、年内にも基本構想を策定する組織をつくり、具体的に取組んでいきます。

本村は我が国の中で常備消防が整備されていない15自治体の中の1つで、長年の懸案事項です。近く本村の消防団にポンプ車が配備されることになり、本村の消防団に本部機動隊が設置されることにより、本村の消防体制が強化されます。

東日本大震災以降、再生可能エネルギーへのシフトが加速されています。本村でも旧府能発電所施設を利用した小水力発電施設の建設体制が整い、施設整備を契機として、さらに再生可能エネルギーの取り組みを検討していきます。

【定住対策】

本年度に地域活性化センターの助成を受け、移住交流アクションプラン策定委員会を設置しました。去る12月4日にも検討委員会を開催し、将来人口のシミュレーションにより、移住者世帯の数値や公的住宅供給の基本的な考え方として、住宅供

給の目的、住宅供給戸数の推定、住宅の形式などが具体的に示されています。今後はさらに検討を進め、住宅整備に取りかかりたいと考えています。

今後は年明けに委員会を開催し、本村の移住交流の方向性の策定、ハード整備を進めていきます。

【道路整備】

国道438号一ノ瀬地区のバイパス工事は、近く工事が着工される運びとなりました。年末から河川工事が行われることになっています。本体の道路工事が着実に施工されるよう、徳島県とともに推進していきます。

主要地方道小松島佐那河内線についても、大久保峠付近の改良工事が始まり、徳島市八多地区あるいは小松島方面へのアクセスがよくなるようさらに努力していきます。

また、高樋峠からの改良についても、地権者との協議ができるよう、徳島県に要請したいと考えています。

【広域による一般廃棄物処理施設】

徳島市、小松島市、松茂町、北島町、勝浦町、石井町及び本村で協議を続けてきた一般廃棄物中間処理施設の整備について、新聞等での報道が早く、村民の皆さまに不安と多大

なご心配をおかけしたことを心からおわび申し上げます。

これからも村民の皆さまのご理解をいただけるよう努めていきます。

このことは、平成4年度に策定された、中山間地域総合整備事業の計画書の中に含まれたのが最初と思われます。平成9年3月には廃棄物の処理及び清掃に関する法律が改正され、小型の焼却場が廃止となりました。徳島県では、施設の大型化、ダイオキシンを排出しない、コスト低減を目的として、県内を6ブロックに分けた形で事業推進を行い、平成11年5月に小松島市、勝浦町、上勝町、石井町、神山町及び本村による徳島東部1ブロックでの検討となりました。

これらの経過を踏まえ、平成24年7月に徳島東部地域環境施設整備推進協議会が発足し、本年10月27日の協議会で、本村の候補地での建設が決定したというのが経過です。

11月7日、11月10日の説明会を初め、12月3日には全村民を対象とした説明会を行ったところです。現在、村民の皆さまのご理解をいただくため各常会での説明会を進めています。

少子高齢化の進展や村財政の縮小など、本村のような小さな自治体は広域行政なくして地方自治体としての存続はまことに厳しいと考えられ、消防救急、火葬あるいは徳島県で1つの体制になる予定の国民健康保険などを含め、さらに多くの課題が行政の広域化を進めなければならないと考えています。

これからは若い村民の皆さまの生活様式やIターン、Uターンの受け入れまたは、生ごみを処理する土地の確保ができないご家庭などを勘察し、生ごみの収集についても検討していきたいと思っております。

整備される施設については、安全性に最大の配慮がなされた最新鋭の施設であり、人体や自然に影響のないものと確信しています。

【国民番号制度への対応】

徳島県庁におきまして自治体のク

ラウド共同利用に関する協定の調印式がありました。本村は現行の基幹系システムを約20年間運用し続けていますが、平成28年度から利用開始される番号制度に対応できないため、その変更が迫られていました。平成27年10月より国民に対して番号

の通知が開始されるので、本村は阿波市と同じシステムを共同利用することとし、目まぐるしく変化する国の制度改正に円滑に対応できる情報管理や事務処理を進めていきます。

● 補正予算案件 ●

議案第54号 平成26年度佐那河内村一般会計補正予算（第6号）

9,503万円を減額し、歳入歳出予算の総額を25億7,351万4千円とするもの。

歳入について主なもの

国庫支出金では、民生費国庫負担金の障害者自立支援給付費負担金の減額が300万円の減額、土木費国庫負担金の道路橋梁災害復旧事業国庫負担金の減額が3,272万1千円の減額、総務費国庫補助金では、社会資本総合整備交付金で405万円の減額、土木費国庫補助金では、道路改築事業国庫補助金で796万5千円の減額など合わせて4,832万6千円の減額。

繰入金では、基金繰入金の財政調整基金繰入金で5,709万9千円の減額などで5,588万円の減額である。

歳出についての主なもの

総務費では、一般管理費の人件費の調整及び電算システム改修委託料で517万円の減額、新地方会計に伴う公有財産台帳整備委託料で520万円の減額、機械器具費701万円の増額、企画費では、集落支援員報酬で520万円の減額、家屋購入費で500万円の減額、村づくり住民会議補助金で300万円の減額、定住促進・移住交流に関する地域活動補助金で400万円の減額、空き家再生実証モデル事業補助金で600万円の減額、庁舎

建設費では、設計業務委託料で900万円の減額、測量調査委託料で500万円の増額、基本構想策定業務委託料で200万円の増額など、総務費全体で3,415万5千円の減額。

民生費では、障害者福祉費の生活扶助費で600万円の減額など、合わせて827万8千円の減額。

議案第55号 平成26年度佐那河内村国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

29万円を増額し、歳入歳出予算の総額を4億6,619万円とするもの。

歳入について主なもの

国民健康保険税の一般被保険者国民健康保険税で430万円の増額、繰入金で、国民健康保険財政調整基金繰入金で502万7千円の減額。

歳出についての主なもの

歳出では、総務費の一般管理費が29万円の増額。

議案第56号 平成26年度佐那河内村簡易水道特別会計補正予算（第1号）

82万円を増額し、歳入歳出予算の総額を8,452万円とするもの。

歳入について主なもの

使用料及び手数料で289万円の減額、繰入金で一般会計繰入金が289万円の増額。

歳出についての主なもの

総務費の一般管理費で82万円の増額。

議案第57号 平成26年度佐那河内村農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）

1万円を増額し、歳入歳出予算の総額を1億5,753万円とするもの。

議案第58号 佐那河内村介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

752万円を減額し、歳入歳出予算の総額を4億2,003万円とするもの。

歳入について主なもの

支払基金交付金の介護給付費交付金で390万円の減額、県支出金の介護給付費負担金の230万円の減額など。

歳出についての主なもの

総務費の一般管理費で、介護保険システム改修委託料で280万円の増額、基金積立金の介護給付費準備基金積立金で245万円の増額など。

議案第59号 佐那河内村後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）

4千円を増額し、歳入歳出予算の総額を4,220万4千円とするもの。

● 条例案件 ●

議案第60号 佐那河内村包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の制定について

地方分権一括法によります介護保険法の改正により、厚生労働省令で定められている地域包括支援センターの設置基準を市町村の条例で定めることとなったため。

議案第61号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

平成26年度人事院勧告によるもの。

議案第62号 佐那河内村税条例の一

部を改正する条例について

地方税法の一部を改正する法律及び地方税法施行令の一部を改正する政令が定めたため。

議案第63号 佐那河内村重度心身障害者等に関する条例の一部を改正する条例について

中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律及び母子及び寡婦福祉法の名称改正により、関連する条例を見直すもの。

議案第64号 佐那河内村国民健康保険条例の一部を改正する条例について

出産育児一時金等の見直しに伴うもの。

議案第65号 佐那河内村営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の名称改正により、関連する条文を改正するもの。

議案第66号 佐那河内村消防団条例の一部を改正する条例について

火災や大規模な災害に対応し得る機能を装備したポンプ車が配備されることに伴い、本部機動隊を設置し、本村消防団の機能強化を図るため、消防団員の資格について改正す

るもの。

議案第69号（追加議案） 佐那河内村消防団条例の一部を改正する条例について

消防本部機動隊の設置に伴う、団員の定数改正するもの。

● 単行案件 ●

議案第67号 佐那河内村過疎地域自立促進計画の一部変更について

新規事業の追加、既存事業の文言修正、事業費の変更などにより計画を見直すもの。

議案第68号 H26 地域用水環境整備事業 新府能地区 小水力発電施設建設工事請負契約の締結について

府能地区に新しく整備する小水力発電施設の工事請負契約の承認。

● 人事案件 ●

議案第70号 人権擁護委員候補者の推薦について

任期満了に伴い、候補者の同意を求めるもの。

● 議員提出議案 ●

発議第4号 政府による過剰米処理等を求める意見書について

政府に対し、米の受給の調整をはかるよう意見書を提出するもの。

発議第5号 介護従事者の処遇改善

を求める意見書

国、県に対し、介護従事者の処遇の改善をはかるよう、意見書を提出するもの。

発議第6号 住民合意のない佐那河内村へのごみ処理場建設計画の白紙撤回を求める意見書について

佐那河内村に対し、徳島東部地域7市町村による一般廃棄物中間処理施設計画に対し、建設計画と、一部事務組合の参加に対し、住民合意なければ白紙撤回を求める意見書を提出するもの。

◆ 請願書の処理について ◆

〔請願第1号〕 公共施設へのLPガス設備の導入に関する請願について

災害発生時に避難所となる公共施設等について、LPガス機器の常設するように求める請願。

〔請願第2号〕 佐那河内村へのごみ処理場建設計画の白紙撤回を求める請願書について

徳島東部地域7市町村による一般廃棄物中間処理施設計画に対し、建設計画の白紙撤回と、住民合意のない処理場建設をすすめるための、一部事務組合の参加しない事を求める請願。（発議第6号の可決により、一事不再議の原則により、みなし一部採択となった。）

一般質問

大岩和久議員

1 村長の政治姿勢及び行政手法について

質 このたび突然明らかになったごみ処理場建設計画の案件では、村民から怒り、不安、疑いなどの声が多くある。

予定地地域の方々には、事業の形

態あるいは環境面などを十二分に説明した上で、候補地としてお願いをしたいという基本となる手法が全くなされていなかったわけである。

村長の基本姿勢である情報の共有や積極的な情報開示は、今回のこのごみ処理場建設計画においてはどこにあったのか。

答 発表が急であり、村民の皆さまにご心配、ご不安を与えたことについて、深くおわびを申し上げた

い。

7つの自治体の中で、「候補地が選定されるほぼ見通しがついてから。」という取り決めにより、12月議会で説明し、その後村民の皆さまにご理解をいただく予定だった。現在、集落を回り説明会を実施しているところである。

本村の取り巻く状況を考えると、人口減少、財政の縮小など、本村には将来不安があり、小さな自治体が

一つの自治体としてなしていくためには、広域行政をなくしては成り立たないという判断である。

質 今回の案件と村の存続を一緒に考えるべきではない。ごみ処理場建設とは別に、このことについては施策を十分に考えていくべきである。

答 佐那河内村が村で残っていくためには、広域行政は欠かせないと考えている。

質 事業推進を立ちどまり、再考されてはどうか。

答 まだ村民への説明は始まったばかりであり、年明けも理解をいただく努力をしていく。

瀧 倉 俊 晴 議員

1 ごみ分別収集について

質 追上の収集所の可燃ごみの中に、生ごみや食べ物が残った状態の容器などが袋に入れられているという話を聞く。

村内のごみ分別は適正に行われているのか、また、今後適正に分別されるようどのように対応するのか。

答 収集所における収集については、地域住民の協力と理解により、他市町の模範となる分別ができていると考えている。

可燃ごみについては、毎週水曜日に収集をしているが、不燃ごみや生ごみが混入されている事もある。注意喚起のため、看板や広報紙等での周知もしている。

生ごみについては、現在、コンポストや生ごみ処理機の購入に対して補助を行っている。

どのように対応するのかという点は、分別の仕方等について常会や希望団体に対し学習会、研修会を行っている。

一般廃棄物中間処理施設整備後に本村での定住促進とあわせて、生ご

みも可燃ごみと同様に家庭で処分できない場合、回収していきたいと考えている。

2 新ごみ処理施設について

質 新ごみ処理施設の水の確保について、松山西クリーンセンターでは、最初200tの水が必要で、その後毎日80t必要であると聞く。新ごみ処理施設候補地はこれだけの水の確保は非常に難しいと思うが。

答 施設での必要水量については、詳細な設計が終わらないと数量はわからないが、類似規模の事例から推測すると、100tから150tぐらいになると思っている。

基本計画の中では、地下水、簡易水道の利用等が書かれているが、雨水の利用も一考する必要があると思っている。

対岸にある農業集落排水処理施設の放流水を利用することも含め、いろいろな角度から今後水源を幅広く検討していきたい。

仁 羽 悟 郎 議員

1 一般廃棄物中間処理施設整備について

質 一般廃棄物中間処理施設について、なぜ佐那河内なのかと多くの村民が理解できないでいる。設置計画について、村民に説明は十分できているのか。

答 説明会により、理解をいただくとともに、意見もいただいているところである。安全な施設であること、あるいは広域での取り組みが必要なこと等を理解していただけるよう、努力をしていく所存である。

質 村は事務的に完全にでき上がったから議会にも村民にも説明するとのことだが、順序が違うのでは。

答 順序が違うのではということについては、まず役場で検討し、

その中で結論あるいは方向性が出たら、村民の代表である議会議員への説明、あるいは村民への説明を行い、理解を得る努力をしていかなければならない。

議会への報告については、協議会での議論がなかなか進まず、議会に報告できる状態ではなかったことも事実である。

広域行政で取り組む必要性については、長年の行政課題であり、国の法律、制度の改正により、その都度、協議がなされてきたと思っている。

平成24年7月20日の第1回協議会により、検討事項について協議を進め、環境や財政を考えた結果、広域処理で行うことがベストであるという判断である。

質 住民説明会での反応、経緯を報告を。

答 説明会の反応、経緯については、手順についてのご批判もいただいた。行政主導であり、村民に説明するのが先ではないかということである。

本村に決まった経緯について、環境面における心配、健康被害、風評被害等についての意見もいただいた。

今までの意見では、環境への影響を不安視されていると認識をしている。不安をなくせるよう安全性を含め全常会へ丁寧に説明をしていきたい。

質 佐那河内には村民憲章がある。1番目に、自然を愛し、自然とともに伸びゆく美しい村づくりをしましょう。とあるが、その点どう思うか。

答 佐那河内村の自然環境を大切にしなければならないと思っている。今度建設予定の施設については、法律で定められている基準よりも低い値を計画の中に入るとい

となので、環境を破壊するような施設ではないと信じている。

質 住民との合意が一番必要である。住民投票を行う気持ちはあるのか。

答 住民投票については、村民に説明中なので、現時点で具体的な回答は控えたい。

質 村長選のときなぜこのことを言わなかったか。

答 選挙のときは、協議会の中でいろいろと議論がされており、その中で十分合意形成が図られていなかった。

2 防災対策について

質 防災マップの見直しをしようと言っていたが、進んでいるのか。

答 佐那河内村地域防災計画を現在修正作業中である。修正後、今年度中に村の防災会議を開催し、計画の変更の承認を得た後、防災マップを作成する計画。なお、防災マップは平成27年度に配付する予定。

岡本隆次議員

1 一般廃棄物中間処理施設について

質 住民説明会での議会承認についての説明で、一部誤解を招く部分があったのではないかと。議員には説明があったということだったが、協議会への参加は聞いていたが、あとのことは聞いていない。

答 最大の目的は村民が安心して暮らせる村づくりであるので、議会議員に相談し、村が発展できるように努力していかなければならないと考えている。

佐那河内小中学校体育館での説明会の発言で、議会承認の件について誤解を招いた部分があるとすれば、非常に申しわけないと思っている。議会には、平成24年7月に広域で取り進む市町村の協議会へ参加する旨

を説明させていただいた。基本計画の詳細については、承諾をいただいたということではないので、私どもの説明と一部誤解があったことについてお詫びをしなければならない。

質 公害もないすばらしい施設と言っているのであれば、なぜ早い段階で説明がなかったのか。

答 協議会で申し合わせがあったということでご理解いただきたい。

質 場所はコンサルタント会社しかわからないという説明があったが本当か。

答 (産業環境課長) 協議会の事務局は徳島市が行っている。加盟している市町村からの提案を受け、コンサル会社に評価を依頼した。用地を提案した自治体と協議会事務局、それとコンサル会社以外には具体的な場所などの情報は知らされていない。

質 反対署名者の重さを謙虚に受けとめ、白紙に戻して、計画段階から地元住民はもちろん全村民に対して親切丁寧な説明をし、時間をかけて議論し、民主的に結論づけたいと思うが。

答 議会に説明し、各常会に説明を始めたところである。丁寧に説明をし、理解をいただく努力をこれからもしていきたい。

質 住民会議の現時点での成果、今後の住民会議の見通しについてお聞かせを。

答 先般、関係者と平成26年度の取り組み、27年度の取り組みを議論したところ。今後の予定は、来年3月に活動報告会をする。

松長英視議員

1 ごみ焼却場の問題について

質 ごみ処理施設の候補地の提出はいつの幹事会で行われたのか。

答 候補地の提出年月日は、平成24年11月29日開催の幹事会。

質 幹事会は何回もたれたか。

答 平成24年8月9日から平成26年11月14日まで、16回。

質 事務局が徳島市であるから村からは議事内容は報告できない、事務局へ連絡しますということも答弁されていたが、その結果がわかれば報告を。

答 協議の内容の報告については、徳島市に伝えているが、まだそのことについての具体的な報告は来ていない。

質 全市町村が1カ所ずつ出して検討することは議会報告を受けていたが、6市町の中で、候補地を出していない自治体が3団体もある中、また、村民に被害が出てくる可能性もある中で、なぜ簡単に認めたのか、どのような判断でこの会を進めてきたのか。

答 幹事会で候補地を出すようにということで話をしたそうだが、出さない自治体があったというのが実態である。

村民への大きな被害があるのではないかということについて、今回の施設については法律に基づいた基準あるいはそれよりも低い計画の数値で計画しているので大きな被害が出ないと考えている。

候補地としてなぜ佐那河内かということについて、人口減少が考えられ、あるいは村の財政状況等が厳しくなることを勘案すると、広域行政の中の一つの自治体として、今回はこの案件が、佐那河内が候補地であるという調査結果だったということである。

私としては、これからも村が村としてやっていくためには広域行政に関わらなければ、村は存続が難しい

と思っている。

質 協議会立ち上げの後、どのような協議が少なくとも村長、副村長、課長で話し合われてきたのか。

その中から村長の目線というのが村民や議会のほうではなく、どこに目線が向いているのか。

答 行政課題としてごみ処分問題については本村の大きな課題であると考えている。

村内で収集しているごみについても、焼却は徳島市の民間業者で、あるいは焼却灰は松茂町で最終処分をしてもらっている。

関連するリサイクルについても徳島市、阿南市の民間業者に委託をし、有害のごみについては北海道で処分しているものもある。

また、火葬についても、以前から徳島市の施設を利用させて頂いていたが、現在は利用できにくい状況となっているので、民間業者をお願いをしているのが実態である。

その他、大きな火災、救急についても、過去に徳島市にお世話になったこともある。このようなことから、広域で協議会を立ち上げること

は、どこの自治体になるかはわからないが、候補地として提案をしていかなければならないと考え、協議会へ参加することを決めたわけである。

どのような協議をなされたかということについて、平成24年7月20日に設立された協議会の下部組織である幹事会が先月まで16回開催されている。

協議内容については、基礎調査業務、基本設計策定、協議会予算、候補地選定、事業推進体制の検討、費用負担の考え方、整備スケジュール、地元対策事業あるいは一部事務組合の設立内容、事務組合規約、勤務条件、パブリックコメントの実施、ごみ減量化に向けての協働の取り組み施策、地元対策事業の財源としての基金造成などについて議論している。

なお、地元対策事業や基金の枠など重要案件については副市町村長会を開催し、協議を行っているというのが実態である。

私は佐那河内村長として、村が村として残っていくためには広域行政

なくしては村はやっていけない、ということでこのたびの広域行政への参加をしたことをご理解いただきたい。

2 ごみの33分別について

質 ごみの分別、これは本当に日本どこへ行っても誇れる佐那河内の自慢できるものである。村はこれを続けていけると考えているのか。

答 広域での中間廃棄物の処理が行われても、ごみの減量化は国も示す方針であり、関係している協議会でも減量化は目指すものである。

3 村長の政治姿勢について

質 村長の政治姿勢について、村長の基本姿勢はどこに置いているのか。

答 村民の皆さんが安全で安心に暮らせること。このことが一番大切である。この緑豊かな平和な村を存続していくこと、こうしたことが一番大切なことだと思っている。

質 この処理施設の設立に向けての調印を結ぶということが報道されているが。

答 現段階では、時期が早いのではないかと考えている。

議会行事出席報告

〈 〉 場所・() 出席者

平成26年12月

12月2日 議員協議会〈議会事務局〉(全議員)

4日 議員協議会〈議会事務局〉・全員協議会〈農振C〉(全議員)

10日 平成26年第4回佐那河内村議会定例会開会〈役場3F議場：会期17日までの8日間〉(全議員)

11日 第61回徳島駅伝名東郡選手団結団式〈役場3Fホール〉(中野議長外5人)

15日 議員協議会〈議会事務局〉(全議員)

16日 平成26年第4回佐那河内村議会定例会第2日〈役場3F議場〉(全議員)

17日 平成26年第4回佐那河内村議会定例会最終日〈役場3F議場〉(全議員)

22日 12月分例月出納検査〈議会事務局〉(井開、長尾監査委員)

22日 村農業委員会総会〈農振C〉(岡本議員)

24日 新庁舎建築構想策定に関連した研修会〈農振センター〉(中野議長外4人)

25日 徳島県町村議会女性議員連盟スキルアップ講座〈ホテル千秋閣〉(長尾議員)

12/3
(水)

喜楽会との交流誕生会



今月の誕生会は喜楽会のおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に、いでぼしを作りました。

材料のサツマイモは先月保育所で収穫したものです。

サツマイモが茹であがり、黄色になると歓声があわき「いいにおい！」と喜んでいました。

12/7
(日)

三世代交流餅つき大会

保育所で三世代交流餅つき大会を行いました。2チームに分かれ、赤白黄緑のもちを作りました。ペタンペタンと音がする中、子どもたちは「もちつき」を歌ったり、大人のみねをして杵を実際についてみたりそれぞれに楽しみました。最後に自分で丸めた白もちで雑煮を食べ、凍えた体を温めました。



12/18
(木)

クリスマス会



保育所にサンタクロースがやってきました！

前日にサンタクロースからの手紙をもらっていた子どもたちは、朝からソワソワ…。サンタクロースが登場すると、喜ぶ子もいればびっくりする子もいて反応も様々。

一緒にダンスをして、サンタクロースからはお菓子の詰め合わせをもらいました。そして、お昼寝が終わった子どもたちのカバンにはおもちゃのプレゼントが!!

「サンタさん、また来てくれたんじゃなァ！」と喜んでいました。



1/2
(金)

第28回囲碁・将棋大会



公民館主催で恒例となりました新春を告げる大会が、今年も和やかな雰囲気の中行われました。

囲碁の部6人、将棋の部6人が参加し、総当たり戦の結果、次の皆さんが入賞しました。

囲碁の部 優勝 佐東 弘一さん
 将棋の部A 優勝 飯田 満さん
 将棋の部B 優勝 森河 凌央さん



1/4~6
(日)(火)

第61回徳島駅伝

ご声援ありがとうございました

1月4日から6日までの3日間、第61回徳島駅伝に出場し、名東郡チームは各郡市のランナーと健脚を競いました。

今年は44区間のうち17区間をエントリーし、昨年より区間は少なくなりましたが、沿道では多くの村民の皆さまのご声援を受け、精一杯の力で走り抜けました。

次年度の出場にむけ、今後も名東郡チームは走り続けます。



12/6
(土)

徳島県小学生バレーボール連盟駅伝大会4連覇



平成26年12月6日午前、佐那河内中央運動公園周回コースで、第5回徳島県小学生バレーボール連盟の駅伝大会が行われました。佐那河内 JVC チームは1・3・5区を区間1位、他の区間も3位内で、2位チームに1分13秒の差をつけ、29分58秒で優勝、本大会4連覇を果たしました。

1区	1200M	大村 和瑚 (6)	4分46秒
2区	1000M	尾西 萌 (4)	4分41秒
3区	1200M	谷 京香 (4)	5分2秒
4区	1000M	大久保生成 (4)	4分46秒
5区	1200M	岡本 寧々 (3)	5分27秒
6区	1200M	加藤 友菜 (4)	5分16秒

敬称略()は学年

12/6
(土)

第21回佐那河内スポーツ少年団 駅伝競走大会

平成26年12月6日午後、21回を迎えるスポーツ少年団の駅伝大会が大黒地区駅伝周回コースで41人の小学生が参加し、1000Mコース5区間5チーム、700Mコース4区間4チームで行われました。

1000M 1位 緑チーム 20分16秒

大久保生成(4)・栗原 伶光(4)・岡本 寧々(3)・
日下 遥斗(5)・大村 和瑚(6)

1000M 2位 黄チーム 20分49秒

広島 承悟(3)・国原 康聖(4)・木下 千尋(5)・加藤 友菜(4)・多田 逸作(6)

1位・2位チーム以外でタイムの良かった優秀選手

谷 龍一郎(5)・谷 京香(4)・彦上 愛鈴(6)・日下 葵(3)・角田 陽希(5)・山田 結己(4)

700Mコース 個人表彰 1位 山田 博翔(3) 2位 岡部 順(1)

優秀選手 木下 千晶(3)・中原 瑠音(1)・久米 妃菜(2)・栗原光々渚(2)

敬称略()は学年



12/7
(日)

長生ジュニア バレーボール大会

平成26年12月7日、阿南市羽ノ浦体育館で開催された小学生バレーボール大会で、佐那河内 JVC はBブロックで、対桑野チームに2-1、対中野島チームに2-0で勝ち、決勝戦では男女混成の那賀川チームに1-2で負け惜しくも優勝を逃しましたが準優勝に輝きました。



今年も無火災を誓う！

平成27年 村消防団出初め式



新春恒例の村消防団による平成27年出初め式が1月4日、西ノハナ運動施設運動場で挙行されました。

当日は、村長式辞、団長訓示に引き続き、消防活動に功績のあった皆さんに表彰状が授与されました。

最後に参列者一同で火の用心を三唱し、無火災を誓いました。表彰状を受けられた皆さんは次のとおりです。



表彰者名簿 (敬称略)

日本消防協会長表彰

〈功績章〉

第7分団 団員 西岡 博

〈精績章〉

第1分団 団員 新居 和也

徳島県知事表彰

第1分団 団員 新居 和也

第7分団 団員 安部 彰男

徳島県消防協会長表彰

〈功績章〉

第4分団 団員 梶本 佳史

第6分団 団員 東 充宏

〈精績章〉

第1分団 班長 栗原 年朗



第2分団 団員 佐藤 恵二
第2分団 団員 青山新太郎
〈内助の功感謝状〉
第7分団

西岡 博 母 西岡 政子

徳島県東警察署長感謝状

第6分団 班長 太尾 勝利

徳島県消防協会名東地方分会長表彰

第1分団 団員 山本 広治

第4分団 部長 中川 昌典

第7分団 班長 岡本 和幸

第7分団 団員 丸井 宏幸

第7分団 団員 岩野 高大

佐那河内村長表彰

第5分団 団員 西川 高士



第5分団 団員 仲野 節
第5分団 団員 山下 聡史
第5分団 団員 尾崎 慶太
第5分団 団員 国原 義典
第7分団 団員 谷口 哲二

佐那河内村永年勤続表彰

第2分団 班長 早淵 政行

第4分団 分団長 安喜 昌士

第5分団 団員 青木 雅裕

第5分団 団員 河野 隆人

第5分団 団員 西川 高士

第7分団 団員 西岡 博

元第1分団 団員 森本 大樹

佐那河内村操法大会出場表彰(第4分団)

指揮者 班長 仁羽 大

一番員 団員 日浦 勇

二番員 班長 安富 満

三番員 団員 日下 裕資

補 欠 団員 日下 裕太

佐那河内村内助の功感謝状

第2分団

早淵政行 妻 早淵ゆかり

お知らせ

軽自動車税の税額改正について

●平成27年度から、原動機付自転車、二輪の軽自動車、二輪の小型自動車、小型特殊自動車などの税額が引き上げられます。

▶▶▶ 軽自動車税の税額改正 ◀◀◀

車種区分		税額(年額)	
		平成26年度まで	平成27年度以降
原動機付自転車	排気量50cc以下	1,000円	2,000円
	50cc超90cc以下	1,200円	2,000円
	90cc超125cc以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
二輪の軽自動車(125cc超250cc以下)		2,400円	3,600円
二輪の小型自動車(250cc以上)		4,000円	6,000円
小型特殊自動車	農耕作業用	1,600円	2,400円
	その他のもの	4,700円	5,900円

●4輪車などは、平成27年4月1日以後に新規登録する車両から新税額が適用されます。

平成27年3月31日までに新規登録した車両(初めて車両番号の指定を受けた車両)は、登録後13年経過するまで現行税額のままです。

・初めて車両番号の指定を受けた月から13年を経過した車両は平成28年度から次の表の経年重課の税額が適用されます。

▶▶▶ 軽自動車税の税額改正 ◀◀◀

軽自動車車種区分		税額(年額)			
		平成27年3月31日までの登録車	平成27年4月1日以降の登録車	登録後13年超(経年重課)	
三輪		3,100円	3,900円	4,600円	
四輪	乗用	自家用	7,200円	10,800円	12,900円
		営業用	5,500円	6,900円	8,200円
	貨物	自家用	4,000円	5,000円	6,000円
		営業用	3,000円	3,800円	4,500円

お問い合わせ 住民税務課

平成27年度 村民税・県民税 申告相談のお知らせ

平成27年度村・県民税の基礎となる平成26年中所得の申告相談が始まります。

村では、ご自分で所得を計算し、申告書を作成していただくことを推進しています。申告相談当日は、記載方法のアドバイスも行いますので、お近くの申告相談会場をご利用ください。

期間	会場	受付時間
2月17日(火)	保健センター	午前9時 ┌ 正午
18日(水)		
19日(木)		
24日(火)	JA 嵯峨出張所	
25日(水)		
26日(木)		
3月3日(火)	農振センター	午後1時 ┌ 午後4時
4日(水)		
5日(木)		
8日(日)		
10日(火)	宮前公民館	
11日(水)		
12日(木)		

各会場の初日や午前の時間帯は、混雑が予想されますので、2日目、3日目や午後の時間帯をご利用いただきますようお願いいたします。

※3月8日(日)は混雑が予想されますので、出来るだけお近くの会場で申告をお願いします。

国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険に加入している人は、保険税(料)の算定などのために、所得がない人(無収入、遺族年金・障害者年金を受給されている人)も申告が必要です。

申告がない場合、軽減対象にならないなどの不利益が生じる場合がありますので、申告をお願いします。



申告書は、自分で作成してお早めに

**にせ税理士に
ご用心!**

税務相談は、税理士又は税理士法人でなければ
できないことが、法律で規定されています。

◆申告と納税はお早めに！

税 目	申告・納付期限	振替納税の口座振替日
所得税及び復興特別所得税	3月16日（月）	4月20日（月）
個人事業者の消費税及び地方消費税	3月31日（火）	4月23日（木）
贈 与 税	3月16日（月）	口座振替は利用できません

◆徳島税務署の確定申告会場は「アスティとくしま」です！

会 場	期 間
アスティとくしま 3階第2特別会議室 (徳島市山城町東浜傍示1)	2月2日（月）～3月16日（月） (土・日・祝日を除く。ただし、2月22日及び3月1日の 日曜日は確定申告の相談・申告書の受付を行います。)

- 受付時間は午前9時～午後4時まで（午後4時以降は受付できません。）
- この期間、徳島税務署庁舎内には、確定申告会場を設けておりません。
- アスティとくしまの駐車場については、有料（1日200円）となりますので、ご理解
とご協力をお願いいたします。

◆所得税及び復興特別所得税の確定申告とは

所得税及び復興特別所得税の確定申告は、毎年1月1日から12月31日までの1年間に生じたすべての所得の金額とそれに対する所得税の額を計算し、申告期限までに確定申告書を提出して、源泉徴収された税金や予定納税で納めた税金などとの過不足を精算する手続です。

◆申告書を作成するときは

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成し、郵送か電子申告（e-Tax）で！お早めに！

【お問い合わせ先】 徳島税務署（電話622-4131）

トリオ DE 協力隊

今年もよろしくお祈いします



宗像 正章

地域おこし協力隊

(むなかたまさあき)

みなさん、明けましておめでとうございます、宗像です。佐那河内村に来て、2回目の正月を迎えました。「ふるさと佐那河内」や「佐那河内村史」を読むと、正月は1日単位で様々な行事があることに驚かされます。もっとも、今では随分としきたりが簡素化されたことでしょうか。

新春号ですので、昨年同様抱負を述べます。

1. 遊休農地の耕作

藍を中心に栽培します。水を欲しがることは難点ですが、鳥獣害の被害がないことが最大の利点です。佐那の長者のお話や大宮八幡神社の境内に猿田比古命が祀られていることもあり、佐那河内村とは縁の深い作物と思われます。

2. 農産加工品の開発

店頭販売を始めた「古代米アイス」、もう食べましたか。話のネタに一度ご賞味いただけると嬉しいです。次の「すだちシャーベット」は目処が立ち、更にキウイなどに進み、箱入りのセットに至れると面白いですね。

また、別に柑橘類を素材とした何らかの加工品を開発していきたいです。

3. 物産販売

イベントなどへの出店を継続します。野菜を集めてという望みは実現していませんが、評判の加工品を販売するとともに、佐那河内村の観光PRを行っていきます。露店によるシャーベットなどの小分け販売も、季節に応じて展開します。

4. 農家民宿の開設

「村に宿泊施設を」。苦戦中ですが、諦めていません。農作業体験などを提供すること、宿泊により魅力を深く伝えることは、村への定住に結びつけるための重要なカギと捉えています。地域おこしの総決算です。

5. 物件探し

個人的な話になりますが、任期終了後に生活する家や基盤となる農地を探さなくてはなりません。空き家があるとはいっても、なかなか入居できないようで、簡単そうで難しい課題です。定住に向け、最後の？難関になるかもしれません。

いろいろ書き連ねましたが、いつもみなさんのご理解とご協力に感謝しています。今年もよろしくお祈い申し上げます。



脱穀作業中 最終工程へ

常会巡り終了!!

4月から47常会すべてを回るという目標で行っていた常会巡り。当初では夏頃までに終わる予定でしたが、予想以上に時間がかかりながらも11月に全常会を回ることができました。時間の都合上簡単な挨拶だけになってしまい、またみなさんを待たせてしまったりしてご迷惑をおかけしたこともありましたが、ご協力いただき本当にありがとうございました！せっかく常会をまわって挨拶をさせていただいたのに、それだけで終わりは寂しいな…できればもっといろいろなお話をできるだけ多くの人たちとできたらいいなと思いました。そこで、残り1月と2月の2回しかありませんが、もう一度お伺いしてお話できるのであれば、呼んでいただいた常会にお邪魔させていただきたいと思ひます！よろしくお祈いします♪

今期は対前年比 200% 人員増の大幅拡充。
紙面を刷新し、協力隊だよりをお届けします。

新年あけましておめでとうございます！



植松里奈

(うえまつりな)

緑のふるさと協力隊

佐那河内村のみなさん、こんにちは。緑のふるさと協力隊の植松里奈です！

佐那河内で過ごす年末、そして佐那河内で迎える初めてのお正月です♪

私の家では、年末になると今年一年の家族・自分の重大ニュースベスト5をそれぞれ書き出します。26年の私の重大ニュースは……もちろん堂々の第1位、緑のふるさと協力隊として佐那河内村に来たこと!!! ここ数年で考えてもダントツの1位です！

みなさんはどんな年末年始を迎えましたか？いろいろお話したいです！

さて、この間、前の職場の後輩が東京から1泊2日で遊びに来てくれました♪1日目は、佐那の里に行き、椎茸とみかんの収穫をお手伝いさせてもらい、温泉に行ってから私の畑でとれた野菜やいただいた椎茸を使ってみんなで夕飯を作りました。2日目は、まず私の好きな眺めの良い場所に案内してから大川原高原へ。村のおっさん豆腐を購入し、家ですだち連の阿波踊りのDVDを見てもらい、締めにもう一度みかん採り。笑

とってもバタバタな2日間でしたが、来てくれた2人は「どれもこれもすべてがとっっても楽しかった！」と大満足してくれ、佐那河内を大好きになって帰っていきました☆そんな言葉を聞けて私もとっても嬉しかったし、それと同時に佐那河内のことをたくさん話せるようになっていく自分、みんなのことを自分のことのように話している自分がいて、気付かないうちに私の中でいろんなことが変わっているのかなあと感じました。

それもこれも、行くところ行くところ会う人会う人からいろんなものをいただいたり、みなさんが親切にしてくれたから。その優しさは何度あったかい気持ちになったことか。本当にありがとうございました。日々たくさんの人に支えられているということに改めて感じた2日間でした。

村のみなさんには当たり前な生活、人との繋がりかもしれないけれど、東京ではそれが当たり前じゃないことがたくさんあります。そんな、当たり前じゃないことにきちんと気付けるように、そしてその当たり前じゃないことを大事にしていきたいです。

さあ、お正月が過ぎたら3月11日の協力隊として佐那河内にいる最後の日まで、きっと一瞬にして過ぎてしまうんだろうなと思います。これまでのこと、これからのことを考えながらも日々楽しく笑顔で過ごしていきたいです。

みなさんにとって素敵な1年になりますように。健康第一!!

今年もよろしくお祈りします☆



第3回みどりなパーティー♪



お家の前でパシャリ♪



椎茸が「好き」から「大好き」になったそうです！



大川原高原！風車が入らな～い(笑)



後日手紙をもらいました☆

日時：1月25・26・27・28 / 2月25・26・27・28

※27日は遅くなるかと思います。

常会長さんは、産業環境課担当までご連絡ください。

ただし、日にちが限られていますので重なってしまった場合は、申し訳ございませんがお伺いできない場合もあるかと思えます。その際にご理解の程よろしくお祈りいたします。



4月の常会にて

梅北さんの連載は、今回都合によりお休みします。

生明祭



明治大学で行われた学園祭（生明祭）でのすだちの消費宣伝活動についてご報告します。

毎年、明治大学ファームステイ事業では、明治大学生田キャンパス（神奈川県川崎市）で行われる学園祭、「生明祭」において佐那河内村のすだちと物産のPRブースを設けています。生明祭は、農学部が栽培したり、ファームステイ先から仕入れた新鮮な農作物などが手に入るため、一般客も多く来場します。

今年度も、9月に明治大学ファームステイ事業で佐那河内村を訪れた学生たちが村のPRに協力してくれました。

一生懸命に声を張り上げながら、「徳島県佐那河内村のすだちです！」「何にかけてもおいしいですよ～！」と呼びかける学生たちに足を止めてくれる人も多く、一緒に販売した佐那河内村産のしいたけやゆず、みかんなども好評でした。

また、昨年度ファームステイに来た学生で「アルバイト先の新宿にあるイタリアンレストランで、店長にお願いしてすだちのお酒を販売することになりました！」と報告してくれる子もいました。

今まで、「すだち」に足を止めてくれるのは年配のお客さまという印象があったのですが、メディアで紹介されている影響もあってか、すだちを知っている年齢層が少し広がっているようにも感じました。

受け入れ農家や事業にご協力頂いている皆さまのおかげで、佐那河内村が大好きな学生が増えています。

村では、来年度も明治大学ファームステイの受け入れを予定していますが、受け入れ農家が足りず実施が難しい状況です。

すだちに限らず、別の品目でも構いませんので受け入れに協力して頂ける専門農家を募集しています。

受け入れにご興味のある人は、産業環境課までお問い合わせください。



2015年 農林業センサス

調査期日 平成27年
2月1日

農林業センサスは、農林業・農山村の「イマ」を明らかにして、「未来」を導く、あなたと地域のための「統計調査」です。

農業センサスは農林業・農山村の動向を都道府県、市区町村、さらに詳細に、あなたが暮らす地域ごとに明らかにして、若者たちが希望を持てるように「チャレンジする農林業経営者」を後押しする施策や「美しく活力ある農山村」を創り、次世代に継承する施策の企画・立案に活用されます。

●あなたの個人情報などは法律で守られています。

農林業センサスは統計法に基づく基幹統計調査です。調査内容は統計の作成や各種統計調査の名簿作成など、定められた目的以外に使うことを法律で禁じているので調査の結果が税金の徴収などに使われることは一切ありません。また、調査員には守秘義務があり、調査で知り得た情報が他人に漏れることもありません。

調査対象の候補となる人に1月中旬から2月中旬頃に調査員が伺います。

農林業経営体調査は、農家や林家、会社や集落営農など、農林業を営んでいる全国のさまざまな経営体が対象です。

農林水産省 徳島県 佐那河内村

農業者の皆さん、老後の備えは万全ですか？

サラリーマンには国民年金の上乗せ年金として「厚生年金」があります。
農業者の場合には、厚生年金の代わりに「農業者年金」があります。
農業者なら広くご加入いただけます。

ー農業者年金のメリットー

- 積立方式・確定拠出型の安定した年金制度！
- 終身年金で80歳までの保証付き！
- 支払った保険料は全額社会保険料控除！
- 一定の要件を満たす人の保険料に国庫補助！

保険料の補助対象者と国庫補助額

区分	必要な要件	国庫補助額	
		35歳未満	35歳以上
1	認定農業者で青色申告者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
2	認定就農者で青色申告者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
3	区分1または2の者と家族経営協定を締結し経営に参画している配偶者または後継者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
4	認定農業者または青色申告者のいずれか一方を満たす者で、3年以内に両方を満たすことを約束した者	6,000円 (3割)	4,000円 (2割)
5	35歳まで(25歳未満の場合は10年以内)に区分1の者となることを約束した後継者	6,000円 (3割)	—

老後生活は、こんなに長い

65歳からの平均余命は、…



老後生活は、こんなにお金がかかる

夫婦2人の場合

老後の家計費
年間：280万円



国民年金だけでは…
年間：158万円

年間：122万円(1か月あたり約10万円) **不足**

詳しくは、産業環境課内農業委員会事務局
までお問い合わせください。

徳島県で働くすべての人へ。

最低賃金
が改定されます！

[発効日]
平成26年10月1日

679円時間額



必ずチェック最低賃金！
使用者も、労働者も。

スマホ、携帯で調べよう！

パソコンでも最低賃金がチェックできます！

最低賃金 検索

徳島労働局・労働基準監督署



厚生労働省

2月4日(水)

粗大ゴミ・家電ゴミ

粗大廃棄物・廃家電製品収集日

■時間 8:30~11:00

■場所 追上駐車場

(粗大廃棄物・廃家電6品目)

■手数料 粗大廃棄物：200~2,000円程度

廃家電製品：右のとおりです

※メーカーによって異なります。

※パソコン・ノートパソコンなどは、収集できません。パソコン・ノートパソコンなど廃棄する場合は、破棄するパソコンメーカーのリサイクル受付に連絡してください。パソコン・ノートパソコンなどの廃棄については、(社)パソコン3R推進協会HPでご確認ください。

家電リサイクル法に基づく
家電製品処理料金(参考目安)

(リサイクル料・運搬費・消費税・郵便振替手数料含む)

テレビ 5,055円 洗濯機 4,740円
冷蔵庫 7,050円 エアコン 5,895円
冷凍庫 7,050円 衣類乾燥機 4,740円

※業務用の冷蔵庫等の処理は対象外になりますので、事業所で処理してください。ただし、家庭用の冷蔵庫等を業務用として使用している場合には、対象となります。判別のつかない場合は型名や型番をご確認の上、各製造業者にお問い合わせください。

佐那河内クリーン対策協議会・佐那河内村

新成人のみなさんおめでとうございます

20歳から国民年金

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで障害が残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともありますので、「あの時に…」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう。

加入の手続きは、役場の国民年金担当係または年金事務所へお尋ねください。(20歳前に就職して厚生年金などに加入中の人は、加入手続きは不要です。)

なお、学生や収入が少なく保険料の納付が困難な人の場合は、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度がありますので、国民年金の加入手続きと併せて申請してください。

■国民年金の給付は、3種類の基礎年金があります

老齢基礎年金

65歳から生涯受けられます。

障害基礎年金

病気やケガで障害の状態になった人が受けられます。

遺族基礎年金

死亡した人に生計維持されていた「子のある配偶者」または「子」が受けられます。

被保険者の種類	第1号被保険者	第3号被保険者	第2号被保険者
対象者	20歳以上60歳未満の自営業の人、農林漁業の人、学生など	第2号被保険者に扶養されている配偶者	会社員、公務員など
保険料	国民年金保険料 【定額】15,250円 (平成26年度)	被保険者本人は保険料負担を要しない。 配偶者の加入している年金の保険者が負担	厚生年金保険料率 17.474% (平成26年9月現在) 労使折半で保険料負担
国庫負担	平成26年度における基礎年金の国庫負担割合については1/2となります。 (平成21年3月分までは1/3)		

■年金手帳は大切に保管しましょう

公的年金制度では、すべての制度に共通して使用される基礎年金番号が用いられています。

国民年金や厚生年金に加入すると基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、加入記録や保険料の納付状況などがこの番号で管理されます。

年金手帳は、年金に関する手続きの際に必要となりますので、大切に保管してください。

永年勤続民生委員・ 児童委員表彰受賞

佐那河内村民生委員・児童委員協議会会長元木秀男さん（井開）が、「永年勤続民生委員・児童委員」として全国民生委員児童委員連合会から表彰されました。

元木会長は平成8年8月より佐那河内村の民生委員・児童委員として活動され、現在18年目です。住民の身近な存在として、悩み事相談や子ども・高齢者の見守り活動などを通じて、本村の地域福祉向上のためご尽力いただいています。その長年の功績が認められ、この度受賞されました。



救急医療情報キットの 活用について

村では、住民の安全と安心の確保を図ることを目的に、65歳以上の
人、体の不自由な人などを対象に、かかりつけ医療機関、持病等の緊急時に必要な情報を記入する救急医療情報用紙を配布いたします。

本年度は、救急医療情報キット（専用のケース・冷蔵庫の外側のドアに貼るマグネット）を希望される人を対象に配布する予定です。配布希望の人は健康福祉課まで、お申し込みください。（メ切3月20日）

お問い合わせ先 健康福祉課



子宮頸がん検診・乳がん検診のお知らせ

徳島市内などの医療機関にて検診を実施します。検診希望者は、検診に必要な書類などを送付するため、事前に健康福祉課までお申し込みください。

	子宮頸がん検診	乳がん検診
対象者	20歳以上の村民	40歳以上の村民
負担金	1,300円	1,500円
検診医療機関	検診に必要な書類送付時に、検診可能な医療機関名簿を添付します。名簿をご確認の上、受診してください。	
検診期間	平成27年1月15日（木）から3月31日（火）まで	

※2年に1回の受診が標準です。（原則として、平成25年度に受診された人は、平成27年度に検診を受けてくださるようお願いいたします。）



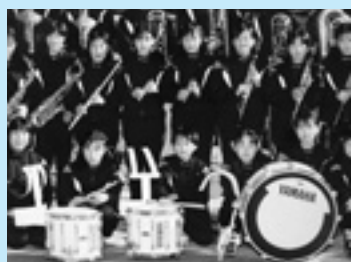
第 5 回

大窪 研二 (おおくぼ けんじ) さん

●神戸市在住 下字荒瀬出身 (30歳)



だれも考えてなかったと思います。本人もですが。島国四国、徳島の小さい村で育った小さい子が、なんとなく部活からはじめた音楽と打楽器で将来に夏はアメリカの音楽団体のヘッドコーチをし、国内では北から南まで年中仕事で行ったり来たりするような人間になるとは。佐那河内を離れて10年以上が経ちましたが、山や川を見ながら峠を越えて友人みんなで学校へ登下校していた日々は今でも鮮明に思い出されます。国内もうろうろ、海外に行った経験も増え、色々と綺麗な景色や場所を見ることもできましたが、自分の田舎もなかなか大したものですね！と最近しみじみに思います。



佐中(懐かしい言い方)でプラスバンド部に入り打楽器を始めてから、不器用ながら高校でも続けさせてもらい、その後はアメリカで音楽と打楽器を本格的に修行しました。自分で望んで飛び込んだ世界でしたが、言語の壁に技術の壁、人種の壁と本当にチャレンジの多い時代を過ごしました。また、学問のための学校への留学ではありませんでしたので、アルバイトをしては渡航し修行、帰国したらまたアルバイトして渡航というようなギリギリの生活も長く続きました。なかなか入れない名門チームへのオーディションなどを受けていた時期は、3週間に一回渡米しているような時期もあったくらいです。

こんな生活を通り越す中、色んな人に出会い多くの経験をさせてもらいました。自分で自分の変化はよく分からないものですが、次第に専門的な人材として、周りの人たちが自分を必要としてくれるようになってきたんです。ただ夢中で、計画性もはっきり見えずに続けていただけなのですが、本当に嬉しく思います。演奏ではアーティストのテレビ(EXILE)やライブ(KARAの東京ドームコンサート)、最近ではkinki-kidsの堂本光一さん主演のミュージカル「Endless SHOCK」への出演させていただくなど、自分もびっくりするくらいの機会を頂いています。

打楽器、マーチングのインストラクターの仕事としても、地元徳島(インディゴーズ、徳島商、国府小)に始まりテレビに出るような名門校(福岡県精華女子高校)など、アメリカで自分の修行していたチームを含めて16団体ほど年間にコーチを任せていただいています。その他にもマーチング関連の講習会での講師、大会審査員など責任ある仕事を多くいただけるようにもなりました。小学生や中高生たちへ自分ができると、それは当時自分がやりたくてもやり遂げられな

ったことをできたりするような技術を体得してもらったり、人としてのあらゆる可能性をフルに引き出してあげたい。ということです。自分が育ててもらったもの、「音楽」で自分より若い世代の子たちに触れ合い、成長を見届けていけるというのは本当に感慨深いものです。こんな感覚を持ち合わせる一人の大人になれたのも不思議なくらいにパッとしない子供だったはずなのですが、出会ってきた人、お世話になった人たちの力のおかげだとしみじみ思います。

同じように、夢を追って生活をする同年代の人たちが最近では減ってきました。諦めないというのはやはり難しいのかなと感じます。ただ逆に、天才肌でもなく特別に周りを凌ぐ力もない自分でも、諦めていないからチャンスを掴んで来れたのでは、とも思っています。その点においては自分は凄くラッキーです。これを読んでくれる佐那河内の若い人たち、ぜひ自分が「これじゃ!」と思うことに熱意を向け、挑戦し続けてください。どんなことでも良いはずですよ。自分はたまたま音楽ただただですし、色々な人が色々なことを努力し生活し、社会や世界が出来上がっているものです。失敗も挫折もいっぱいありましたが、良いことは必ずやって来ます。

故郷、佐那河内へ自分がどんな形で貢献できるのかわかりませんが、出身者としてできる限り活躍して、ふるりの宣伝が出来れば……みたいに考えています。そして、頻繁にはいきませんが、帰ってきたときにはいつまでも変わらないふるりの情景、ペットボトルよりもおいしい綺麗な山の水、道端にごろごろ転がるくらいのすだちとみかん……!を楽しませてもらえたらと願ってます。

最後になりましたが、このように記事を書かせていただく機会をくださり本当にありがとうございました。

大窪研二の活動用ホームページ <http://figurethingsout.net/>



駐在所だより

警察110番(通信指令課)からのお願い

県警代表電話「088-622-3101」の事前登録を

～子供用携帯電話を契約している人へ～

警察「110番」は、事件・事故が発生した時に警察へ通報するための緊急ダイヤルです。最近は何も話さずにすぐに切れてしまったり、繋がった状態で、こちらから呼びかけても応答のないケースが見られます。

このような場合、「110番」を受けた警察では、事件・事故に遭遇していないか確認するために呼び返しを行ったり、各種調査を実施しています。

特に、子供用携帯電話は、操作が簡単のため、登録された「110番」ボタンを安易に押してしまうことがあります。

最近では、子供用携帯電話で、本人が「110番」ボタンを押したことに気づかず、登録された電話番号としか通話できない機能のため、警察からの折り返し電話が着信拒否され、警察が安否確認に時間を要するケースが急増しています。

このようなことから、**徳島県警察本部の代表電話「088-622-3101」**を事前登録しておけば、着信拒否を解除することができて、子供さんの迅速な安全確認が可能となりますので、ご協力をお願いします。

防災無線(戸別受信機)点検について

- 電池ブタを開けて、乾電池が液漏れなどしていないか確認してください。
液漏れなどしていると、戸別受信機の故障の原因となりますので、年に1回は点検をお願いします。
- 乾電池は停電時などの非常用です。必ず乾電池を2本入れてください。
(単一、単二、単三の三種類が使用可能ですが、異なった種類では使用しないでください。使用時間を考えると、単一アルカリ乾電池の使用をお勧めします。)
- 家の外に防災無線用のアンテナを立てている家は、アンテナが安定しているかなど確認してください。
- 受信した放送が鮮明に聞こえない、音が途切れるなどがありましたら、総務企画課までご連絡ください。



■電池の交換のしかた

- 1 電源スイッチを「切」側にします。
- 2 電池ブタの「>」部分を押しながら右に引いて開けます。
- 3 乾電池を新しいものに交換します。
- 4 電池ブタを左方向にスライドさせ閉じます。
- 5 電源スイッチを「入」側にします。

被災地はいま ③

宮城県気仙沼市
気仙沼大島

気仙沼港よりフェリーで約20分の距離にある気仙沼大島の人口は約2,800人で、佐那河内村よりは少し多くのどかな離島です。

東日本大震災が発生した時には、大島には約18メートルもの津波が襲来し、低地にあった家屋や商店、観光施設は壊滅的な被害を受け、鳴き砂で有名な十八鳴浜（くなくりはま）の砂は流され、漂着物でいっぱいになっていました。また、気仙沼湾で発生した大火災によって大島の主要観光地であった亀山に燃え移り、ロープウェイも焼失してしまいました。離島とあって消火活動も困難を極め、救助や支援物資が届くまでに時間がかかり、孤立する時間が長く不安な時間を過ごされたそうです。

関西広域連合の一員として徳島県は、支援物資の仕分けや島民への配布のための支援を担いました。また、



全国から多くのボランティアの人たちが、がれきの撤去や、ひとつひとつ分別作業をおこなうなど、きれいな島に戻すために作業がおこなわれました。

昨年の夏には、十八鳴浜も海水浴場として再開し、多くの人を訪れました。ホタテ養殖などの漁業も復活し、活気が出てきています。また、震災復興事業により、大島の多くの人の念願であった、気仙沼本土と大島を結ぶ、気仙沼大島大橋の本体工事が着工されました。

平成23年3月11日からもうすぐ4年です。阪神淡路大震災から20年。震災の歴史を風化させない取組を継続しなければなりません。

佐那河内村人権教育研究協議会・佐那河内村教育委員会

さなごうちスポーツクラブ案内 2月

〈農振センター〉
2階和室

アロマヨガ
20:00~21:00

〈村民体育館〉

卓球
19:30~21:00
※バドミントン
20:00~22:00

- ※印の種目は活動費が必要です。
- ・ジュニアスポーツ教室は別途案内します。
- ・参加される人でスポーツクラブ未加入の人は、事前に事務局で参加申込・スポーツ保険加入の手続きをしてください。
- ・日程は変更する場合があります。

●お問い合わせ●

さなごうちスポーツクラブ事務局（教育委員会内）
☎679-2817 IP 5006

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

学童保育のおたのしみ会

12月25日(木)農振センターにおいて、おたのしみ会を開催しました。参加児童は23人。

今年はカレーライスとサラダを作りました。材料切りから食器洗いまで、子どもたちみんなで協力して行い、また午後からは「ことばのならびかえゲーム」「かぶらないゲーム」「くじびき」「ドッジボール」などをして楽しく過ごしました。



12月23日(火)婦人会員が健祥会ハイジを訪問



婦人会は毎年12月23日にハイジへ慰問を続けています。今年には「くつ下」をプレゼントしました。

入所者の皆さんに手拍子をいただきながら歌や踊りで一時を楽しみました。中でも、「ふるさと」や「お正月」は大合唱となり笑顔がいっぱい大変盛りあがり

ました。

帰りに「体調をくずさず元気にお正月を迎えてください」と握手をしながら声かけしました。



ひとり暮らしの皆さんを歳末訪問

皇居奉仕友の会11人が、毎年恒例の歳末訪問として、12月18日(木)67人の皆さんに、バラ寿司・むしパンをプレゼントしました。

手づくりの品物は、ひとり暮らしの皆さんから、たいへん喜んでいただきました。

「風邪などひかないようにお元気で過ごしてください。」と声かけをしました。

皇居奉仕友の会 会長 西村 尋子

※皇居奉仕友の会より、歳末助け合い運動に金一封をいただきました。

●善意銀行だより●

- 東 條 浩 文 様
- 林 洋 様
- 佐々木 稔 様
- 青 木 敬 明 様

……金一封

預託金は、社会福祉のために役立ててくださいと寄せられたものです。善意による預託金を元金とした利子を活用し、地域福祉事業などの推進のため、有意義に活用させていただきます。ありがとうございました。

地域包括支援センターでは、明るく健やかな生活が続けられるように介護予防教室を開催しています。楽しく身体を動かしたり交流を楽しみましょう。皆さまの参加をお待ちしています。

1月16日(金)	健康料理教室	農振センター	10:00~13:00
1月21日(水)	いきいき体操教室	桜集会所	13:30~15:30
1月26日(月)	いきいき体操教室	農振センター	13:30~15:30
2月4日(水)	いきいき体操教室	嵯峨老人憩いの家	13:30~15:30

※日程などに変更がある場合は村内放送でお知らせします。

「認知症サポーター養成講座」開催のご案内

日時 平成27年2月22日(日) 13:30~15:00

場所 健祥会ハイジ

認知症について学び、認知症の人やその家族への理解を深め、地域の中で見守りができる村づくりを目指しています。皆さんも認知症サポーターになりませんか。

佐那河内村地域包括支援センター

■ 場所：特別養護老人ホーム 健祥会ハイジ内

■ 電話：679-3383

■ 担当：大西・橋本・佐々木

ありがとうございます。
ふるさと納税!

徳島市在住

嵯峨 昭 三さん

千葉県市川市在住

神山 正文さん

神奈川県川崎市在住

橋口 卓也さん

篤志によるご寄付を有効に使わせていただき、ふるさとさなごうちの更なる発展を期すとともに、今後とも皆さんからの村への熱き思いを心からお待ちしています。

「ふるさと納税」についての詳しいことは、総務企画課までお問い合わせください。

個人情報に関する内容のため削除しています。

情報ボックス

マークの見方 時…時間 所…場所 対…対象
持…持ち物 問…問い合わせ先

日	曜	行事名	とき・ところ	備考
1/16	金	健康料理教室	時 10:00~13:00 所 農振センター1階会議室	対 健康づくりに関心のある人 持 材料代200円、米1合、エプロン、筆記用具
		健康づくりチャレンジ教室	時 19:30~21:00 所 農振センター2階大和室	対 特定健診で血圧・血糖などが少し高めの人 持 運動しやすい服装、水筒など
20	火	可燃ゴミ・古紙などの収集	時 11:00~ 所 追上駐車場	
		ふれあい昼食会	時 11:00~14:00 所 農振センター1階	
21	水	可燃ゴミ・古紙などの収集	時 ~11:00 所 追上駐車場	
		いきいき体操教室	時 13:30~15:30 所 桜集会所	対 医師から運動制限を受けていない人 持 運動しやすい服装、水筒など
22	木	わんぱく教室	時 10:00~11:20 所 保育所	子ども劇場来演
23	金	健康づくりチャレンジ教室	時 19:30~21:00 所 農振センター2階大和室	対 特定健診で血圧・血糖などが少し高めの人 持 運動しやすい服装、水筒など
24	土	高齢者大学及び村老人クラブ 連合会芸能大会	時 10:00~15:00 所 多目的ホール	
25	日	平成26年度保育所生活発表会	時 9:00~11:00 所 保育所	
26	月	心配ごと相談・行政相談・特別相談	時 9:00~12:00 所 農振センター1階会議室	
		いきいき体操教室	時 13:30~15:30 所 農振センター1階会議室	対 医師から運動制限を受けていない人 持 運動しやすい服装、水筒など
27	火	可燃ゴミ・古紙などの収集	時 11:00~ 所 追上駐車場	
28	水	可燃ゴミ・古紙などの収集	時 ~11:00 所 追上駐車場	
30	金	健康づくりチャレンジ教室	時 19:30~21:00 所 農振センター2階大和室	対 特定健診で血圧・血糖などが少し高めの人 持 運動しやすい服装、水筒など
2/3	火	交流誕生会	時 10:00~12:30 所 保育所	仁井田桜クラブ来所
		可燃ゴミ・古紙などの収集	時 11:00~ 所 追上駐車場	
4	水	可燃ゴミ・古紙などの収集	時 ~11:00 所 追上駐車場	
		粗大廃棄物・廃家電の収集	時 8:30~11:00 所 追上駐車場	
		いきいき体操教室	時 13:30~15:30 所 嵯峨老人憩いの家	対 医師から運動制限を受けていない人 持 運動しやすい服装、水筒など
6	金	健康づくりチャレンジ教室	時 19:30~21:00 所 農振センター2階大和室	対 特定健診で血圧・血糖などが少し高めの人 持 運動しやすい服装、水筒など
9	月	心配ごと相談・人権擁護相談	時 9:00~12:00 所 農振センター1階会議室	
10	火	山スミレお話会	時 9:15~9:45 所 保育所	
		可燃ゴミ・古紙などの収集	時 11:00~ 所 追上駐車場	
11	水	可燃ゴミ・古紙などの収集	時 ~11:00 所 追上駐車場	
13	金	健康づくりチャレンジ教室	時 19:30~21:00 所 農振センター2階大和室	対 特定健診で血圧・血糖などが少し高めの人 持 運動しやすい服装、水筒など

ふるさとの山シリーズ ②

おいだしやま 負出山

「負出山(346.4m)」は、一ノ瀬地区と徳島市一宮町との境界線上にあり、北側の山では二秀峯に次ぐ標高を持つ。また、鮎喰川支流の一つである福正谷川が源を発している。

「負出山」と言えば、以前に猟銃を紛失する事故があり、銃の大捕物があったことをご記憶の方があられるかも知れない。

さてスタートは、高樋地区污水处理場の前の国道を200mほど上った地点。そこから水田の中のコンクリート舗装道を道なりに進む。すぐに柑橘畑や山田が右手に現れる。谷沿いに少しずつ勾配を上げながら歩くとスギ林を蛇行しながら雑木林に入る。すると正面に一宮町へ越える雑草に覆われた細い旧道が現れる。林道沿いにはツル性のマント植物(クズ・アケビ・カラスウリ)が目立つ。小鳥のさえずりを聞きながらのんびりと歩く。時には山際を遊弋するタカ類の姿に出会うこともある。林道は標高100mくらいから急に右折し、東へ更にはだだらと登ること40分、終点の峠(約240m)に着く。西側の木の間から市内周辺部が少し見える。南側に目をやると園瀬川(ゆのせがわ)の存在を思わせる空間があり、正面より少し東の方にやや目立つ山は徳島市八多町の高丸山(310m)だ。

峠は少し広がって、数台駐車可能だ。さてここで一息入れる。取り付きは村道の法面を上がる。雑木の中を標高差で120m程、赤テープを追いながら直



負出山(園瀬川より)

登30分、植林された若いスギ林に着く。ここが負出山のピークだ。途中、小ピークがあって一見勘違いしそうになるが、頂上はもう一つ先だ。峠から頂上までの展望はあまりよくないが雑木林にはナラガシワなどがありそれなりに楽しめる。

片道1.5時間は手頃なハイキングコースだ。一度登ってユニークな山名について考えてみてはいかが。(東)

行事案内(要予約)

1月25日(日) 10時~14時	冬鳥ウオッチング(出島野鳥園)
2月1日(日) 10時~13時	いきものの家づくり



あさりとコーンの和風チャウダー

《作り方》

- ①玉ねぎは角切りに、にんじんは薄めのいちょう切りにする。しめじは石づきをとり、1cmの長さに切る。
- ②鍋にサラダ油を熱し、①の野菜を炒める。水切りしたコーン、だし汁を加えて、野菜に火が通るまで10分程煮る。あさり、豆乳を加えてふつふつしたら、水溶性片栗粉を加えてとろみをつける。
- ③器に盛り付け、パセリをふる。

★ポイント★

魚貝類と野菜などを煮込んだ実だくさんのスープ
寒い季節にぴったりのスープ



《材料(4人分)》

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 玉ねぎ …………… 1個(200g) | あさり(むき身) …………… 180g |
| にんじん …………… 1/2本(70g) | 豆乳 …………… 400ml |
| しめじ …………… 1パック(80g) | 片栗粉 …………… 大さじ1/2 |
| サラダ油 …………… 大さじ1/2 | 水 …………… 大さじ1 |
| ホールコーン(缶) …………… 100g | パセリ(みじん) …………… 小さじ1 |
| だし汁(昆布、かつおぶし) …………… 200ml | |

ヘルスメイト(食生活改善推進員)のおすすめレシピ

No.70

1人当たり 栄養成分	エネルギー 炭水化物	132kcal 15.3g	蛋白質 塩分	7.8g 1.2g	脂質	3.8g
---------------	---------------	------------------	-----------	--------------	----	------

IP電話番号

村役場代表 5000~5004
議会事務局 5005
教育委員会 5006
社会福祉協議会 5007

総務企画課 TEL.679-2113 産業環境課 TEL.679-2115 建設課 TEL.679-2970
住民税務課 TEL.679-2114 健康福祉課 TEL.679-2971 保育所 TEL.679-2217
議会事務局 TEL.679-2152 社会福祉協議会 TEL.679-2304 FAX.679-2125
教育委員会 TEL.679-2817 FAX.679-2173

土・日・祝日
および夜間

●TEL.679-2111
●I.P.5000~5004
●FAX.679-2125